



7 香美監査第 6 号
令和 7 年 8 月 18 日

香美市長 依光 晃一郎 様

香美市監査委員 岩 崎 昭 雄
香美市監査委員 横 谷 勝 正
香美市監査委員 山 本 芳 男



令和 6 年度香美市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法第233条第 2 項の規定により審査に付された令和 6 年度香美市一般会計及び特別会計歳入歳出決算、歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について審査したので、その結果について次のとおり意見を提出します。

令和6年度

香美市一般会計及び特別会計

歳入歳出決算審査意見書

香美市監査委員

凡 例

- 1 文中に用いる「金額」の記述は、万円又は千円単位とし、原則として表示単位未満を四捨五入している。
- 2 各表に用いる「金額」の単位が百万円又は千円の場合、原則として単位未満を四捨五入して表示している。そのため、合計と内訳の計が一致しない場合や、当年度から前年度を差し引いた増減額等が一致しない場合がある。
- 3 文中及び各表中の比率等の用法は、次のとおりである。
 - (1) 「比率」は、表示数値未満を四捨五入している。

そのため、「構成比」の合計が100%とならない場合又は計が一致しないことがある。
 - (2) 「0」及び「0.0」は、該当値はあるが、単位未満のもの。
 - (3) 「-」は皆増・皆減、計数なし又は該当なしのもの。
 - (4) 「△」はマイナスを表す。
 - (5) 「ポイント」はパーセンテージ間の単純差引数値である。

目 次

第1 審査の概要	1
第2 審査の結果	1
1 決算の総括		
(1) 決算規模	2
(2) 決算収支	2
(3) 市債の状況	3
(4) 不納欠損の状況	4
(5) 未収金の状況	5
2 一般会計		
(1) 決算収支の状況	7
3 国民健康保険特別会計	20
4 介護保険特別会計	21
5 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	23
6 後期高齢者医療特別会計	23
7 財産に関する調書	25
第3 財政構造の弾力性等	29
むすび	30

令和6年度香美市各会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の概要

1 基準に準拠している旨

監査委員は、香美市監査基準（令和2年香美市監査委員告示第1号）に準拠して審査を行った。

2 審査の種類

決算審査（地方自治法(昭和22年法律第67号)第233条第2項の規定による審査）

3 審査の対象

令和6年度香美市各会計歳入歳出決算

4 審査の着眼点

各会計歳入歳出決算書等について、関係法令に準拠して作成されているか、計数は正確か、財政運営は健全か、財産の管理は適正か、さらに予算が適正かつ効率的に執行されているか等を主眼とした。

5 審査の実施内容

- (1) 各会計に関する会計処理は、関係法令等の規定に従い適正に行われているか、また、決算書及び政令で定める書類等も、適正に作成されているかを確認した。（形式審査）
- (2) 予算の計画的かつ効率的な執行が図られ、所期の目的達成に向け努力されたかを確認するとともに、決算計数の分析を行い、財政運営の健全性について考察、検討した。（実質審査）
- (3) 審査においては、各会計歳入歳出決算書及び政令で定める書類並びに関係諸帳簿の確認、計数の突合、関係職員からの説明聴取その他必要と認める監査手続きを実施した。
なお、証拠書類については、例月現金出納検査において精査している。
- (4) 一般会計歳入歳出決算における歳入歳出決算額には、公立保育所の個人給付及び法定代理受領に係る歳入歳出決算額を計上したことにより、実際の歳入歳出決算規模より拡大しているが、本意見書では施設型給付費に関する歳入歳出決算額は考慮しないものとする。

6 審査の実施場所及び日程

香美市役所 監査委員事務局 ・ 令和7年8月12日（火）、13日（水）

第2 審査の結果

審査に付された各会計の歳入歳出決算書及び政令で定める書類は、いずれも関係法令に従い作成されており、それらの計数も関係書類と符合し、正確であると認められた。また、決算の内容については概ね適正であった。

なお、詳細は後述のとおりである。

1 決算の総括

(1) 決算規模

一般会計及び特別会計の決算額は、次のとおりである。

【単位：百万円】

区 分	歳 入			歳 出			歳入歳出差引		
	決算額	重 複 控除額	純 計 決算額	決算額	重 複 控除額	純 計 決算額	決算額	純 計 決算額	
一 般 会 計	18,847	-	18,847	18,658	1,058	17,600	189	1,247	
特 別 会 計	国民健康保険	3,451	323	3,128	3,411	-	3,411	41	△ 283
	介護保険	3,626	537	3,090	3,463	-	3,463	164	△ 373
	介護サービス事業	22	10	12	22	-	22	-	△ 10
	後期高齢者医療	585	188	397	571	-	571	13	△ 175
	小 計	7,684	1,058	6,626	7,466	-	7,466	218	△ 840
合 計	26,531	1,058	25,473	26,124	1,058	25,066	407	407	

※重複控除額には、各会計相互間の繰入金、繰出金及び負担金を計上した。

(2) 決算収支

令和6年度総計決算における歳入総額は265億3,100万円、歳出総額は261億2,400万円、実質収支は3億2,000万円となっている。

令和6年度と令和5年度を比較すると、歳入は6億4,500万円、歳出は8億9,000万円増加で、形式収支は2億4,500万円の減少、実質収支は2億1,500万円の減少となっている。

内容は次のとおりである。

【単位：百万円】

年度	会 計	歳 入 A	歳 出 B	形式収支 C(A-B)	翌年度に繰り越 すべき財源 D	実質収支 E(C-D)
6	一般会計	18,847	18,658	189	87	102
	特別会計	7,684	7,466	218	-	218
	合 計	26,531	26,124	407	87	320
5	一般会計	18,152	17,771	380	117	263
	特別会計	7,735	7,463	272	-	272
	合 計	25,886	25,234	652	117	535

(3) 市債の状況

令和6年度末残高は、令和5年度末残高と比較して(2億4600万円、1.71%)減少している。
内容は次のとおりである。

【単位：百万円】

区 分	5年度末残高	6年度		6年度末残高
		発行額	償還額	
一 般 会 計	14,414	1,899	2,145	14,168

(4) 不納欠損の状況

一般会計及び特別会計の不納欠損の状況は、次のとおりである。

【単位：千円、％】

区 分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減比率
一般会計	13,058	15,198	△ 2,139	△ 14.1
市税	2,670	2,697	△ 26	△ 1.0
市民税	741	883	△ 141	△ 16.0
個人	691	883	△ 191	△ 21.7
法人	50	-	50	-
固定資産税	1,662	1,309	353	27.0
軽自動車税	267	505	△ 238	△ 47.1
分担金及び負担金	44	48	△ 4	△ 7.5
保育園保護者負担金滞納繰越分	44	48	△ 4	△ 7.5
使用料及び手数料	-	15	△ 15	△ 100.0
保育所利用者負担額滞納繰越分	-	15	△ 15	△ 100.0
諸収入	10,344	12,437	△ 2,094	△ 16.8
住宅改修資金貸付金滞納繰越分元利金収入	420	-	420	-
住宅新築資金貸付金滞納繰越分元利金収入	6,445	10,074	△ 3,629	△ 36.0
宅地取得資金貸付金滞納繰越分元利金収入	-	1,887	△ 1,887	△ 100.0
生活保護費返還金	1,448	311	1,137	365.1
生活保護費徴収金	50	-	50	-
生活保護費返納金	16	165	△ 149	△ 90.6
児童手当返還金	450	-	450	-
児童扶養手当返還金	1,515	-	1,515	-
特別会計	2,668	2,907	△ 239	△ 8.2
国民健康保険	2,353	2,085	267	12.8
国民健康保険税	2,353	2,080	272	13.1
一般被保険者返納金	-	5	△ 5	△ 100.0
介護保険	297	741	△ 445	△ 60.0
介護保険料	297	741	△ 445	△ 60.0
後期高齢者医療	19	80	△ 62	△ 76.9
後期高齢者医療保険料	19	80	△ 62	△ 76.9
合 計	15,726	18,104	△ 2,378	△ 13.1

(5) 未収金（滞納金）の状況

一般会計及び特別会計の未収金（滞納金）の状況は、次のとおりである。

【単位：千円、％】

区 分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減比率
一般会計	240,025	260,181	△ 20,156	△ 7.7
市税	35,275	38,146	△ 2,871	△ 7.5
市民税	11,613	11,547	67	0.6
個人	13,274	11,678	1,597	13.7
法人	△ 1,661	△ 131	△ 1,530	△ 1,167.9
固定資産税	20,902	23,490	△ 2,587	△ 11.0
軽自動車税	2,759	3,109	△ 350	△ 11.3
分担金及び負担金	294	234	60	25.6
保育園保護者負担金	123	-	123	-
保育園保護者負担金滞納繰越分	167	213	△ 46	△ 21.6
老人保護措置費負担金	4	21	△ 16	△ 76.2
使用料及び手数料	927	1,275	△ 349	△ 27.4
保育料	21	335	△ 314	△ 93.7
保育所利用者負担額滞納繰越分	458	457	0	0.0
住宅使用料	340	394	△ 54	△ 13.7
住宅使用料滞納繰越分	87	73	14	19.2
住宅駐車場使用料	21	14	8	57.1
犬登録等交付手数料	-	3	△ 3	△ 100.0
督促手数料	0	0	0	-
諸収入	203,529	220,526	△ 16,997	△ 7.7
加算金	3,535	3,604	△ 68	△ 1.9
上下水道事業過料	-	50	△ 50	△ 100.0
住宅改修資金貸付金滞納繰越分元利金収入	19,090	20,087	△ 998	△ 5.0
住宅新築資金貸付金滞納繰越分元利金収入	118,168	130,557	△ 12,390	△ 9.5
宅地取得資金貸付金滞納繰越分元利金収入	38,573	40,129	△ 1,556	△ 3.9
保育園給食費（現年度分）	11	-	11	-
学校給食費（現年度分）	196	185	11	5.9
学校給食費（滞納繰越分）	20	-	20	-
市営住宅共益費	15	14	2	14.3
生活保護費返還金	5,846	7,441	△ 1,595	△ 21.4
生活保護費徴収金	14,866	13,977	890	6.4
生活保護費返納金	2,200	1,511	690	45.7
福祉医療費過年度分返納金	158	158	0	0.0
児童扶養手当返還金	-	1,515	△ 1,515	△ 100.0
児童手当返還金	-	450	△ 450	△ 100.0
臨時特別給付金返還金	850	850	0	0.0

区 分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減比率
特別会計	39,044	40,353	△ 1,309	△ 3.2
国民健康保険	36,886	35,878	1,008	2.8
国民健康保険税	36,741	35,837	904	2.5
一般被保険者返納金	144	41	103	251.2
介護保険	2,691	3,963	△ 1,272	△ 32.1
介護保険料	2,691	3,963	△ 1,272	△ 32.1
後期高齢者医療	△ 532	512	△ 1,045	△ 204.1
後期高齢者医療保険料	△ 532	512	△ 1,045	△ 204.1
合 計	279,069	300,534	△ 21,464	△ 7.1

2 一般会計

(1) 決算収支の状況

令和6年度の決算状況は、歳入総額18,847,001千円、歳出総額18,657,752千円で実質収支は102,095千円の黒字となり、うち5,583千円を基金へ積み立てることとした。

実質単年度収支では725,637千円の赤字となっている。

【単位：千円】

年度	歳入 A	歳出 B	形式収支 C(A-B)	翌年度に繰り越 すべき財源 D	実質収支 E(C-D)
6	18,847,001	18,657,752	189,249	87,154	102,095
5	18,151,780	17,771,290	380,490	117,175	263,315
4	19,868,767	19,482,974	385,793	119,781	266,012

前年度実質 収支 F	単年度収支 G(E-F)	財政調整基金 積立金 H	繰上償還 I	積立金取崩し額 J	実質単年度収支 K(G+H+I-J)
263,315	△ 161,220	5,583	-	570,000	△ 725,637
266,012	△ 2,697	5,400	-	500,000	△ 497,297
552,853	△ 286,841	5,403	-	-	△ 281,438

(2) 歳入

ア 歳入の構成

令和6年度歳入の合計は、18,847,001千円となっている。

自主財源では、市税（89,859千円、3.3%）は減少、財産収入（8,077千円、34.6%）、その他の収入は（155,560千円、9.7%）増加した。

依存財源では、国庫支出金（117,023千円、4.6%）、県支出金（55,462千円、3.8%）は減少し、地方交付税（231,823千円、3.2%）、市債（366,063千円、23.9%）は増加した。

詳細については、次のとおりである。

【単位：千円、%】

区 分		6年度		5年度		増減額	増減比率
		収入済額	構成比	収入済額	構成比		
自主財源	市 税	2,633,722	14.0	2,723,581	15.0	△ 89,859	△ 3.3
	財 産 収 入	31,452	0.2	23,376	0.1	8,077	34.6
	そ の 他	1,754,527	9.3	1,598,968	8.8	155,560	9.7
	小 計	4,419,701	23.5	4,345,925	23.9	73,777	1.7
依存財源	地 方 交 付 税	7,455,586	39.6	7,223,763	39.8	231,823	3.2
	国 庫 支 出 金	2,431,738	12.9	2,548,761	14.0	△ 117,023	△ 4.6
	県 支 出 金	1,412,324	7.5	1,467,786	8.1	△ 55,462	△ 3.8
	市 債	1,899,187	10.1	1,533,124	8.4	366,063	23.9
	そ の 他	1,228,463	6.5	1,032,420	5.7	196,043	19.0
	小 計	14,427,299	76.5	13,805,855	76.1	621,444	4.5
合 計		18,847,001	100.0	18,151,780	100.0	695,221	3.8

イ 科目（款）別歳入決算状況

歳入予算の科目（款）別決算状況は、次のとおりである。

【単位：千円、％】

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	構 成 比	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率	
							対予算 C/A	対調定 C/B
市 税	2,629,572	2,671,667	2,633,722	14.0	2,670	35,275	100.2	98.6
地 方 譲 与 税	315,121	321,328	321,328	1.7	-	-	102.0	100.0
利 子 割 交 付 金	2,603	2,504	2,504	0.0	-	-	96.2	100.0
配 当 割 交 付 金	19,753	19,710	19,710	0.1	-	-	99.8	100.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	23,965	23,913	23,913	0.1	-	-	99.8	100.0
法 人 事 業 税 交 付 金	36,153	35,918	35,918	0.2	-	-	99.3	100.0
地 方 消 費 税 交 付 金	684,411	684,411	684,411	3.6	-	-	100.0	100.0
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	14,925	14,891	14,891	0.1	-	-	99.8	100.0
環 境 性 能 割 交 付 金	11,347	10,395	10,395	0.1	-	-	91.6	100.0
地 方 特 例 交 付 金	113,502	113,491	113,491	0.6	-	-	100.0	100.0
地 方 交 付 税	7,315,833	7,455,586	7,455,586	39.6	-	-	101.9	100.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,467	1,902	1,902	0.0	-	-	77.1	100.0
分 担 金 及 び 負 担 金	69,406	51,824	51,486	0.3	44	294	74.2	99.3
使 用 料 及 び 手 数 料	264,923	263,783	262,856	1.4	-	927	99.2	99.6
国 庫 支 出 金	2,981,191	2,431,738	2,431,738	12.9	-	-	81.6	100.0
県 支 出 金	1,566,961	1,412,324	1,412,324	7.5	-	-	90.1	100.0
財 産 収 入	25,481	31,452	31,452	0.2	-	-	123.4	100.0
寄 附 金	174,553	142,057	142,057	0.8	-	-	81.4	100.0
繰 入 金	1,509,840	741,355	741,355	3.9	-	-	49.1	100.0
繰 越 金	248,831	248,832	248,832	1.3	-	-	100.0	100.0
諸 収 入	344,465	521,814	307,941	1.6	10,344	203,529	89.4	59.0
市 債	2,722,787	1,899,187	1,899,187	10.1	-	-	69.8	100.0
合 計	21,078,090	19,100,084	18,847,001	100.0	13,058	240,025	89.4	98.7

ウ 款別歳入増減表（令和6年度決算から令和5年度決算を差し引いたもの）

令和6年度歳入は、総額18,847,001千円で、令和5年度と比較して、695,221千円、3.8%増加している。

これは、地方交付税、繰入金、市債が増加したことによるものである。

【単位：千円】

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額
市 税	△ 70,725	△ 92,757	△ 89,859	△ 26	△ 2,871
地 方 譲 与 税	48,202	52,520	52,520	-	-
利 子 割 交 付 金	493	302	302	-	-
配 当 割 交 付 金	7,173	7,122	7,122	-	-
株 式 等 譲 渡 金 所 得 割 交 付 金	9,985	9,948	9,948	-	-
法 人 事 業 税 金 交 付 金	2,975	2,740	2,740	-	-
地 方 消 費 税 金 交 付 金	34,517	34,517	34,517	-	-
ゴ ル フ 場 利 用 税 金 交 付 金	△ 292	△ 323	△ 323	-	-
環 境 性 能 割 金 交 付 金	146	△ 448	△ 448	-	-
地 方 特 例 金 交 付 金	90,032	89,959	89,959	-	-
地 方 交 付 税	264,973	231,823	231,823	-	-
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	△ 340	△ 294	△ 294	-	-
分 担 金 及 び 負 担 金	△ 5,508	△ 2,878	△ 2,934	△ 4	60
使 用 料 及 び 手 数 料	△ 16,342	△ 13,843	△ 13,480	△ 15	△ 349
国 庫 支 出 金	141,223	△ 117,023	△ 117,023	-	-
県 支 出 金	△ 11,789	△ 55,462	△ 55,462	-	-
財 産 収 入	52	8,077	8,077	-	-
寄 附 金	2,052	14,430	14,430	-	-
繰 入 金	311,977	131,367	131,367	-	-
繰 越 金	△ 3,955	△ 3,955	△ 3,955	-	-
諸 収 入	67,099	11,040	30,130	△ 2,094	△ 16,997
市 債	852,363	366,063	366,063	-	-
合 計	1,724,311	672,926	695,221	△ 2,139	△ 20,156

エ 収入実績

1 款 市税

○市税

市税の収入済額は、令和5年度と比較して（89,859千円、3.3%）減少している。
また、徴収率は98.6%であった。

【単位：千円、%】

年度	予算現額	調定額	収入済額	徴収率	不納欠損額	収入未済額
6	2,629,572	2,671,667	2,633,722	98.6	2,670	35,275
5	2,700,297	2,764,424	2,723,581	98.5	2,697	38,146
4	2,664,068	2,728,651	2,685,807	98.4	2,688	40,156

7 款 地方消費税交付金

○1 項 地方消費税交付金（1 目 1 節 地方消費税交付金）

令和5年度と比較して（34,517千円、5.3%）増加している。

【単位：千円、%】

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入率	収入済額増減額	増減比率
6	684,411	684,411	684,411	100.0	34,517	5.3
5	649,894	649,894	649,894	100.0	△ 1,861	△ 0.3
4	651,755	651,755	651,755	100.0	22,562	3.6

11 款 地方交付税

○地方交付税

令和5年度と比較して（231,823千円、3.2%）増加している。

【単位：千円、%】

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入率	収入済額増減額	増減比率
6	7,315,833	7,455,586	7,455,586	100.0	231,823	3.2
5	7,050,860	7,223,763	7,223,763	100.0	111,111	1.6
4	6,891,521	7,112,652	7,112,652	100.0	△ 205,745	△ 2.8

15款 国庫支出金

○1項 国庫負担金（1目4節 生活保護費負担金）

令和5年度と比較して（7,702千円、1.7%）増加している。

なお、実質的な国庫負担額の変動は「生活保護費国庫負担金精算額一覧」のとおりである。

【単位：千円、%】

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入率	収入済額 増減額	増減比率
6	458,140	456,866	456,866	100.0	7,702	1.7
5	456,657	449,164	449,164	100.0	△ 17,137	△ 3.7
4	469,608	466,301	466,301	100.0	△ 10,831	△ 2.3

生活保護費国庫負担金精算額一覧

【単位：千円、世帯、人、%】

年度	支出額	国庫負担額	国庫負担額 －収入済額	被保護 世帯数	被保護 人員数	保護率
6	537,515	396,382	△ 60,484	268	320	12.6
5	561,447	415,289	△ 33,875	279	330	12.8
4	540,731	400,878	△ 65,423	283	334	12.8

※ 保護率＝被保護人員／人口×1,000（保護率の表記単位にパーミルを用いるため）

○2項 国庫補助金（1目12節 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

令和5年度と比較して（303,791千円、皆減）減少している。

【単位：千円、%】

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入率	収入済額 増減額	増減比率
6	-	-	-	-	△ 303,791	△ 100.0
5	306,360	303,791	303,791	100.0	△ 134,534	△ 30.7
4	491,550	438,325	438,325	100.0	△ 416,774	△ 48.7

○2項 国庫補助金（1目56節 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金）

令和5年度と比較して（235,423千円、97.9%）増加している。

【単位：千円、%】

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入率	収入済額 増減額	増減比率
6	723,820	476,020	476,020	100.0	235,423	97.9
5	368,287	240,596	240,596	100.0	-	-
4	-	-	-	-	-	-

18款 寄附金

○1項 寄附金（3目1節 ふるさと納税寄附金）

令和5年度と比較して（16,573千円、13%）減少している。

【単位：千円、%】

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入率	収入済額 増減額	増減比率
6	143,000	110,504	110,504	100.0	△ 16,573	△ 13.0
5	172,000	127,077	127,077	100.0	△ 14,777	△ 10.4
4	172,000	141,853	141,853	100.0	△ 24,078	△ 14.5

19款 繰入金

○1項 基金繰入金（6目1節 まちづくり応援基金繰入金）

令和5年度と比較して（15,526千円、25.6%）増加している。

【単位：千円、%】

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入率	収入済額 増減額	増減比率
6	91,562	76,225	76,225	100.0	15,526	25.6
5	70,898	60,699	60,699	100.0	△ 25,814	△ 29.8
4	95,202	86,513	86,513	100.0	20,296	30.7

22款 市債

○市債

令和5年度と比較して（366,063千円、23.9%）増加している。

【単位：千円、%】

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入率	収入済額 増減額	増減比率
6	2,722,787	1,899,187	1,899,187	100.0	366,063	23.9
5	1,870,424	1,533,124	1,533,124	100.0	△ 830,700	△ 35.1
4	2,927,124	2,363,824	2,363,824	100.0	266,657	12.7

(3) 歳出

ア 歳出の構成

○ 性質別経費の状況

令和5年度と比較して、義務的経費（232,413千円、2.7%）、投資的経費（471,478千円、21.5%）、その他の経費（182,571千円、2.6%）は増加している。

【単位：千円、%】

区 分		6年度		5年度		増減額	増減比率
		支出済額	構成比	支出済額	構成比		
義務的経費	人件費	4,066,333	21.8	3,726,684	21.0	339,649	9.1
	扶助費	2,557,213	13.7	2,700,901	15.2	△ 143,688	△ 5.3
	公債費	2,186,791	11.7	2,150,339	12.1	36,452	1.7
	小計	8,810,337	47.2	8,577,924	48.3	232,413	2.7
投資的経費	普通建設事業費	2,311,739	12.4	1,877,595	10.6	434,144	23.1
	災害復旧事業費	347,632	1.9	310,298	1.7	37,334	12.0
	小計	2,659,371	14.3	2,187,893	12.3	471,478	21.5
その他の経費	物件費	2,713,522	14.5	2,532,760	14.2	180,762	7.1
	維持補修費	189,675	1.0	198,190	1.1	△ 8,515	△ 4.3
	補助費等	2,093,191	11.2	2,047,355	11.5	45,836	2.2
	積立金	215,044	1.2	152,996	0.9	62,048	40.6
	繰出金	1,738,891	9.3	1,824,885	10.3	△ 85,994	△ 4.7
	投資及び出資金・貸付金	237,721	1.3	249,287	1.4	△ 11,566	△ 4.6
	小計	7,188,044	38.5	7,005,473	39.4	182,571	2.6
歳出合計		18,657,752	100.0	17,771,290	100.0	886,462	5.0

イ 科目(款)別歳出決算状況

令和6年度歳出は、総額18,657,752千円で、令和5年度と比較して(886,462千円、5.0%)増加している。
 詳細については、次の表のとおりである。

【単位：千円、%】

区 分	6年度						5年度		増減額 D(B-C)	増減比率 D/C*100
	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額	不用額	予算執行率 B/A	支出済額 の構成比	支出済額 C	構成比		
議会費	167,980	163,208	-	4,772	97.2	0.9	135,472	0.8	27,736	20.5
総務費	3,094,740	2,911,153	39,097	144,491	94.1	15.6	2,272,179	12.8	638,974	28.1
民生費	6,634,158	6,095,754	192,744	405,854	91.9	32.7	6,204,346	34.9	△ 108,592	△ 1.8
衛生費	1,929,157	1,702,797	0	226,360	88.3	9.1	1,555,437	8.8	147,360	9.5
労働費	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
農林水産業費	1,039,545	878,432	85,118	75,995	84.5	4.7	895,390	5.0	△ 16,958	△ 1.9
商工費	513,114	368,048	81,498	63,569	71.7	2.0	380,856	2.1	△ 12,808	△ 3.4
土木費	1,425,260	1,129,431	185,565	110,264	79.2	6.1	1,185,430	6.7	△ 55,999	△ 4.7
消防費	924,534	841,075	36,022	47,437	91.0	4.5	895,647	5.0	△ 54,572	△ 6.1
教育費	2,026,188	1,803,672	98,040	124,476	89.0	9.7	1,605,750	9.0	197,922	12.3
災害復旧費	855,036	360,235	426,096	68,705	42.1	1.9	334,949	1.9	25,287	7.5
公債費	2,186,792	2,186,791	-	1	100.0	11.7	2,150,339	12.1	36,452	1.7
諸支出金	259,473	217,156	-	42,317	83.7	1.2	155,496	0.9	61,660	39.7
予備費	22,111	-	-	22,111	-	-	-	-	-	-
合 計	21,078,090	18,657,752	1,144,180	1,336,352	88.5	100.0	17,771,290	100.0	886,462	5.0

ウ 支出内訳

2 款 総務費

○ 1 項 総務管理費（5 目14節 工事請負費）

令和5年度と比較して、（210,228千円、1,023.3%）増加している。これは、主に香美市奥物部ふるさと物産館本館等改修工事が行われたことによるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	245,942	230,772	-	15,170	210,228	1,023.3
5	33,287	20,544	9,210	3,533	△52,620	△ 71.9
4	79,884	73,165	-	6,719	16,849	29.9

3 款 民生費

○ 1 項 社会福祉費（4 目18節 負担金、補助及び交付金）

令和5年度と比較して、（89,805千円、10.9%）減少している。これは、主に香南香美老人ホーム組合負担金が減少したことによるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	732,383	731,434	-	949	△ 89,805	△ 10.9
5	830,535	821,239	-	9,296	136,604	20.0
4	699,592	684,636	-	14,956	73,530	12.0

4 款 衛生費

○ 1 項 保健衛生費（3 目18節 負担金、補助及び交付金）

令和5年度と比較して、（35,909千円、99.7%）増加している。これは、主に香南斎場組合負担金が増加したことによるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	86,679	71,930	-	14,749	35,909	99.7
5	38,389	36,021	-	2,368	△ 492,089	△ 93.2
4	608,308	528,110	-	80,198	495,851	1,537.1

○1項 保健衛生費(9目14節 工事請負費)

新たに、115,266千円の支出が発生している。これは、健康センターセレネ改修工事が行われたことによるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	132,750	115,266	-	17,484	115,266	-
5	-	-	-	-	-	-
4	2,660	2,589	-	71	2,589	-

6款 農林水産費

○1項 農業費(3目18節 負担金、補助及び交付金)

令和5年度と比較して、(38,499千円、18.9%)増加している。これは、園芸ハウス整備事業補助金など、各補助金への支出が増加したことによるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	264,702	242,350	-	22,352	38,499	18.9
5	236,570	203,851	13,910	18,809	△1,545	△0.8
4	213,809	205,396	5,176	3,237	18,233	9.7

○2項 林業費(2目12節 委託料)

令和5年度と比較して、(26,119千円、105.2%)増加している。これは、主に森林環境税委託業務が増加したこと等によるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	54,145	50,946	-	3,199	26,119	105.2
5	26,804	24,827	284	1,693	△18,665	△42.9
4	44,867	43,492	801	574	1,775	4.3

○2項 林業費(3目14節 工事請負費)

令和5年度と比較して、(90,433千円、39.9%)減少している。これは、主に林道押谷線開設事業費が減少したこと等によるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	191,460	136,455	52,287	2,718	△90,433	△39.9
5	259,531	226,888	32,024	619	45,029	24.8
4	249,509	181,859	63,914	3,736	36,503	25.1

7款 商工費

○1項 商工費（2目18節 負担金、補助及び交付金）

令和5年度と比較して、（100,805千円、58.4%）減少している。これは、主に電子マネーチャージ負担金が皆減したことで、香美市キャッシュレス利用促進事業費補助金が減少したことによるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	103,458	71,852	0	31,606	△100,805	△ 58.4
5	187,002	172,657	0	14,345	△224,207	△ 56.5
4	585,235	396,863	80,366	108,006	△196,384	△ 33.1

○1項 商工費（4目14節 工事請負費）

令和5年度と比較して、（46,557千円、78.6%）増加している。これは、主にザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート改修工事費が増加したことによるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	182,708	105,796	74,140	2,772	46,557	78.6
5	59,882	59,239	0	643	18,095	44.0
4	51,010	41,144	0	9,866	39,830	3,030.6

8款 土木費

○4項 都市計画費（1目12節 委託料）

令和5年度と比較して、（26,632千円、2,261.3%）増加している。これは、市街化調整区域地区計画策定業務、JR土佐山田駅周辺まちづくり基本計画策定委託業務、公園施設長寿命化計画策定委託業務が追加されたことによるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	31,181	27,810	3,124	247	26,632	2261.3
5	1,870	1,178	-	692	119	11.3
4	1,068	1,059	-	9	55	5.5

○4項 都市計画費（4目14節 工事請負費）

令和5年度と比較して、（49,467千円、皆減）減少している。これは、主に新町西町線改築工事が完了したことによるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	-	-	-	-	△49,467	△100.0
5	55,893	49,467	-	6,426	△59,235	△54.5
4	125,500	108,702	13,744	3,054	60,825	127.0

9款 消防費

○1項 消防費（5目18節 負担金、補助及び交付金）

令和5年度と比較して、（84,072千円、57.7%）増加している。これは、主に住宅耐震化等促進事業補助金が増加したことによるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	239,875	229,720	-	10,155	84,072	57.7
5	148,484	145,648	-	2,836	△7,692	△5.0
4	162,296	153,340	-	8,956	25,730	20.2

○1項 消防費（6目14節 工事請負費）

令和5年度と比較して、（87,658千円、98.3%）減少している。これは、主に大栃分団屯所新築工事が完了したことによるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	3,000	1,540	-	1,460	△87,658	△98.3
5	99,827	89,198	-	10,630	32,365	57.0
4	156,660	56,833	99,827	-	△143,676	△71.7

10款 教育費

○4項 社会教育費（7目12節 委託料）

令和5年度と比較して、（93,256千円、110.8%）増加している。これは、主にやなせたかし記念館改修設計や館内展示更新委託等の支出が新たに発生したことによるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	185,851	177,423	-	8,428	93,256	110.8
5	84,168	84,168	-	0	2,551	3.1
4	81,618	81,616	-	2	1,444	1.8

○4項 社会教育費（7目14節 工事請負費）

新たに178,805千円の支出が発生している。これは、やなせたかし記念館改修工事によるものである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	184,309	178,805	-	5,504	178,805	-
5	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-

13款 諸支出金

○2項 基金費（55目24節 積立金）

新たに30,953千円の支出が発生している。これは、令和7年3月24日付けで香美市動物愛護基金が設置されたためである。

【単位：千円】

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	増減額	増減比率
6	30,953	30,953	-	0	30,953	-
5	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-

3 国民健康保険特別会計

○ 決算収支の状況

令和6年度の歳入総額は、3,451,381千円、歳出総額は3,410,688千円、実質収支は40,693千円の黒字決算となり、うち20,347千円を基金へ積み立てることとした。

【単位：千円】

年度	歳入 A	歳出 B	形式収支 C(A-B)	翌年度に繰り越すべき財源 D	実質収支 E(C-D)
6	3,451,381	3,410,688	40,693	-	40,693
5	3,417,541	3,375,132	42,409	-	42,409
4	3,569,840	3,552,389	17,451	-	17,451

前年度実質 収支 F	単年度収支 G(E-F)	財政調整基金 積立金 H	繰上償還 I	積立金取崩し額 J	実質単年度収支 K(G+H+I-J)
42,409	△ 1,716	-	-	-	△ 1,716
17,451	24,958	-	-	-	24,958
43,269	△ 25,819	-	-	-	△ 25,819

○ 歳入歳出決算額

【単位：千円、％】

区 分		6年度		5年度		増減額
		決算額	構成比	決算額	構成比	
歳 入	国民健康保険税	553,926	16.0	545,460	16.0	8,466
	使用料及び手数料	89	0.0	229	0.0	△ 140
	県支出金	2,544,134	73.7	2,528,953	74.0	15,181
	繰入金	323,457	9.4	323,746	9.5	△ 289
	繰越金	21,204	0.6	8,725	0.3	12,479
	諸収入	6,700	0.2	10,290	0.3	△ 3,590
	国庫支出金	1,872	0.1	138	0.0	1,734
合 計		3,451,381	100.0	3,417,541	100.0	33,840
歳 出	総務費	67,811	2.0	61,285	1.8	6,526
	保険給付費	2,498,090	73.2	2,470,929	73.2	27,162
	国民健康保険事業費 納付金	820,898	24.1	818,018	24.2	2,880
	保健事業費	20,857	0.6	19,911	0.6	946
	諸支出金	3,032	0.1	4,989	0.1	△ 1,956
	予備費	-	-	-	-	-
合 計		3,410,688	100.0	3,375,132	100.0	35,556

○ 一般被保険者国民健康保険税

【単位：千円、％】

年度	区分	予算現額	調定額 A	収入済額 B	収納率B/A	不納欠損額	収入未済額
6	現年度	511,247	557,217	537,045	96.4	-	20,171
	過年度	18,000	35,803	16,881	47.1	2,353	16,570
	計	529,247	593,020	553,926	93.4	2,353	36,741
5	現年度	493,487	547,841	527,850	96.4	-	19,991
	過年度	18,000	35,536	17,610	49.6	2,080	15,846
	計	511,487	583,377	545,460	93.5	2,080	35,837

※収納率前年度対比0.1ポイント減少

4 介護保険特別会計

○ 決算収支の状況

令和6年度の歳入総額は3,626,313千円、歳出総額は3,462,635千円、実質収支は163,678千円の黒字決算となっている。

【単位：千円】

	歳入 A	歳出 B	形式収支 C(A-B)	翌年度に繰り越すべき財源 D	実質収支 E(C-D)
6	3,626,313	3,462,635	163,678	-	163,678
5	3,756,989	3,534,712	222,277	-	222,277
4	3,785,442	3,549,035	236,407	-	236,407

前年度実質 収支 F	単年度収支 G(E-F)	財政調整基金 積立金 H	繰上償還 I	積立金取崩し額 J	実質単年度収支 K(G+H+I-J)
222,277	△ 58,599	-	-	-	△ 58,599
236,407	△ 14,129	-	-	-	△ 14,129
259,361	△ 22,954	-	-	-	△ 22,954

○ 歳入歳出決算額

【単位：千円、％】

区 分		6 年度		5 年度		増減額
		決算額	構成比	決算額	構成比	
歳 入	保 險 料	588,435	16.2	581,418	15.5	7,017
	使用料及び手数料	33	0.0	64	0.0	△ 31
	国 庫 支 出 金	957,973	26.4	1,024,888	27.3	△ 66,916
	支 払 基 金 交 付 金	870,849	24.0	875,733	23.3	△ 4,884
	県 支 出 金	474,253	13.1	485,537	12.9	△ 11,284
	財 産 収 入	-	-	-	-	-
	寄 附 金	-	-	-	-	-
	繰 入 金	536,806	14.8	551,288	14.7	△ 14,481
	繰 越 金	178,799	4.9	236,407	6.3	△ 57,607
	諸 収 入	19,165	0.5	1,655	0.0	17,511
	市 債	-	-	-	-	-
合 計		3,626,313	100.0	3,756,989	100.0	△ 130,676
歳 出	総 務 費	92,285	2.7	83,410	2.4	8,875
	保 險 給 付 費	3,079,806	88.9	3,105,879	87.9	△ 26,072
	地 域 支 援 事 業 費	113,559	3.3	111,569	3.2	1,990
	保 險 福 祉 事 業 費	291	0.0	231	0.0	60
	基 金 積 立 金	28,889	0.8	99,717	2.8	△ 70,828
	予 備 費	-	-	-	-	-
	諸 支 出 金	147,805	4.3	133,906	3.8	13,899
合 計		3,462,635	100.0	3,534,712	100.0	△ 72,076

○ 第1号被保険者保険料

【単位：千円、％】

年度	区 分	予算現額	調定額 A	収入済額 B	収納率B/A	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
6	特 別 徴 収	533,410	527,359	528,765	100.3	-	△ 1,406
	普通徴収現年度	40,845	59,272	57,517	97.0	-	1,755
	普通徴収過年度	1,498	4,792	2,153	44.9	297	2,342
	計	575,753	591,423	588,435	99.5	297	2,691
5	特 別 徴 収	542,819	535,208	535,991	100.1	-	△ 783
	普通徴収現年度	42,290	44,548	42,930	96.4	-	1,618
	普通徴収過年度	1,208	6,366	2,497	39.2	741	3,127
	計	586,317	586,122	581,418	99.2	741	3,963

※収納率前年度対比0.3ポイント増加

5 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

○ 決算収支の状況

令和6年度の歳入・歳出総額はともに21,707千円で実質収支は0円となっている。

【単位：千円】

年度	歳入 A	歳出 B	形式収支 C(A-B)	翌年度に繰り越 すべき財源 D	実質収支 E(C-D)
6	21,707	21,707	-	-	-
5	14,398	14,398	-	-	-
4	11,598	11,598	-	-	-

○ 歳入歳出決算額

【単位：千円、%】

区 分		6年度		5年度		増減額
		決算額	構成比	決算額	構成比	
歳入	サービス収入	12,059	55.6	11,221	77.9	838
	繰入金	9,648	44.4	3,177	22.1	6,472
合 計		21,707	100.0	14,398	100.0	7,309
歳出	総務費	21,707	100.0	14,398	100.0	7,309
	予備費	-	-	-	-	-
合 計		21,707	100.0	14,398	100.0	7,309

6 後期高齢者医療特別会計

○ 決算収支の状況

令和6年度の歳入総額は584,899千円、歳出総額は571,419千円、実質収支は13,480千円の黒字決算となっている。

【単位：千円】

年度	歳入 A	歳出 B	形式収支 C(A-B)	翌年度に繰り越 すべき財源 D	実質収支 E(C-D)
6	584,899	571,419	13,480	-	13,480
5	545,705	538,592	7,113	-	7,113
4	540,446	528,355	12,091	-	12,091

前年度実質 収支 F	単年度収支 G(E-F)	財政調整基金 積立金 H	繰上償還 I	積立金取崩し額 J	実質単年度収支 K(G+H+I-J)
7,113	6,367	-	-	-	6,367
12,091	△ 4,978	-	-	-	△ 4,978
12,632	△ 541	-	-	-	△ 541

○ 歳入歳出決算額

【単位：千円、％】

区 分		6年度		5年度		増減額
		決算額	構成比	決算額	構成比	
歳入	保 険 料	387,732	66.3	357,155	65.4	30,577
	使用料及び手数料	6	0.0	29	0.0	△ 24
	繰 入 金	188,165	32.2	175,942	32.2	12,224
	繰 越 金	7,113	1.2	12,091	2.2	△ 4,978
	諸 収 入	1,883	0.3	487	0.1	1,395
合 計		584,899	100.0	545,705	100.0	39,194
歳出	総 務 費	16,548	2.9	15,318	2.8	1,230
	広域連合納付金	545,055	95.4	514,641	95.6	30,415
	諸 支 出 金	603	0.1	312	0.1	291
	保 健 事 業 費	9,213	1.6	8,321	1.5	891
	予 備 費	-	-	-	-	-
合 計		571,419	100.0	538,592	100.0	32,827

○ 特別徴収

【単位：千円、％】

年度	区 分	予算現額	調定額 A	収入済額 B	収納率B/A	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
6	現年度	262,489	258,756	260,207	100.6	-	△ 1,451
5	現年度	254,375	246,270	246,877	100.2	-	△ 607

○ 普通徴収

【単位：千円、％】

年度	区 分	予算現額	調定額 A	収入済額 B	収納率B/A	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
6	現年度	114,116	127,280	126,712	99.6	-	569
	過年度	1,481	1,182	813	68.8	19	350
	計	115,597	128,462	127,525	99.3	19	919
5	現年度	103,111	110,076	109,057	99.1	-	1,019
	過年度	1,910	1,401	1,221	87.1	80	100
	計	105,021	111,477	110,278	98.9	80	1,119

※収納率前年度対比0.4ポイント増加

7 財産に関する調書

(1) 公有財産

ア 行政財産

土地については、9,930㎡増加しており、主な要因は、「公共用財産・その他の施設」で、かみんぐFutureつなぐ森事業用地6,290㎡、旧給食センター跡地3,620㎡の増加である。

建物については、12㎡増加しており、主な要因は、「その他の行政機関・その他施設」の市役所南側土地整備事業による増加である。

【単位：㎡】

区 分		前年度末	増	減	決算年度末		
土地 (地積)	本 庁 舎	3,986	—	—	3,986		
	その他の 行政機関	警察・消防施設	16,037	—	—	16,037	
		その他の施設	70,588	—	—	70,588	
	公共用財産	学 校	137,778	—	—	137,778	
		公 営 住 宅	35,328	—	—	35,328	
		公 園	273,381	—	—	273,381	
		その他の施設	277,322	12,569	3,074	286,817	
その他の施設 (道路等)		1,696,685	435	—	1,697,120		
合 計	2,511,105	13,004	3,074	2,521,035			
建物 (延面積)	本 庁 舎	—	—	—	—		
	その他の 行政機関	警察・消防施設	146	—	—	146	
		その他の施設	1,631	—	—	1,631	
	公共用財産	学 校	795	—	—	795	
		公 営 住 宅	3,959	—	—	3,959	
		公 園	692	—	—	692	
		その他の施設	13,876	—	331	13,545	
		その他の施設 (道路等)					
	小 計	21,099	—	331	20,768		
	非木造	本 庁 舎	6,137	—	—	6,137	
		その他の 行政機関	警察・消防施設	5,222	—	47	5,175
			その他の施設	12,595	966	576	12,985
		公共用財産	学 校	44,972	—	—	44,972
公 営 住 宅			18,168	—	—	18,168	
公 園			223	—	—	223	
その他の施設	42,552		—	—	42,552		
その他の施設 (道路等)							
小 計	129,869	966	623	130,212			
合 計	150,968	966	954	150,980			

イ 普通財産

土地については、981,377㎡増加しており、主な要因は、「山林」の香美郡殖林組合用地 978,955㎡、「その他」の旧香美市立暁霞地区公民館用地が普通財産になったことによる 1,841㎡の増加である。

建物については、875㎡減少しており、主な要因は、旧岡ノ内中学校580㎡の減少である。

【単位：㎡】

区 分		前年度末	増	減	決算年度末
土地 (地積)	建 物				
	宅 地	117,418	—	73	117,345
	山 林	9,341,646	978,955	—	10,320,601
	そ の 他	415,887	2,978	483	418,382
	合 計	9,874,951	981,933	556	10,856,328
建物	木造 (延面積)				
	建 物	2,582	—	875	1,707
	非木造 (延面積)				
建 物	914	—	—	914	
	合 計	3,496	—	875	2,621

ウ 山林（立木推定蓄積量）

【単位：m³】

土地の権利の区分	前年度末	増	減	決算年度末
所有	237,379	40,926	—	278,305
分収	77,805	1,858	—	79,663
その他の権限によるもの (郡有林配分)	14,084	—	14,084	0
合計	329,268	42,784	14,084	357,968

(2) 有価証券

(株) 香北ふるさとみらい等4社の株券690万円である。決算年度中に増減はなかった。

(3) 出資による権利

28団体へ出資しており、決算年度末現在高は10億5,107万円で、前年度に比べ2億3,602万円増加している。これは、香美市上下水道事業へ2億3,602万円を出資したことによるものである。

(4) 物品

前年度末より、4品増（23品増、19品減）の1,731品となっている。

(5) 基金

【単位：円】

基金名		前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
財政調整基金	有価証券	1,000,000,000	0	1,000,000,000
	現金	4,104,927,627	△ 362,758,766	3,742,168,861
減債基金	有価証券	200,000,000	0	200,000,000
	現金	750,837,890	41,800,000	792,637,890
文化センター建設基金	有価証券	0	0	0
	現金	177,261,636	20,305	177,281,941
施設等整備基金	有価証券	0	0	0
	現金	2,793,877,762	△ 16,999,304	2,776,878,458
市営住宅整備基金	有価証券	0	0	0
	現金	66,174,838	0	66,174,838
墓地基金	有価証券	0	0	0
	現金	1,745,115	0	1,745,115
地域福祉基金	有価証券	160,000,000	0	160,000,000
	現金	413,026,934	0	413,026,934
敬老福祉基金	有価証券	0	0	0
	現金	3,000,000	0	3,000,000
ふるさと水と土保全基金	有価証券	0	0	0
	現金	24,848,702	0	24,848,702
ふるさとづくり基金	有価証券	200,000,000	0	200,000,000
	現金	117,372,633	1,436,188	118,808,821
音楽祭基金	有価証券	0	0	0
	現金	2,144,614	100,000	2,244,614
小中学校児童生徒育成基金	有価証券	0	0	0
	現金	3,934,000	0	3,934,000
国民健康保険財政調整基金	有価証券	0	0	0
	現金	97,935,288	21,205,000	119,140,288
介護保険事業運営基金	有価証券	0	0	0
	現金	427,506,243	72,367,000	499,873,243
合併振興基金	有価証券	400,000,000	50,000,000	450,000,000
	現金	1,315,000,000	△ 50,000,000	1,265,000,000
まちづくり応援基金	有価証券	0	0	0
	現金	316,741,660	△ 3,447,152	313,294,508
防災対策基金	有価証券	0	0	0
	現金	44,406,000	△ 8,240,000	36,166,000
土地開発基金	有価証券	0	0	0
	現金	287,679,420	0	287,679,420
森林環境譲与税基金	有価証券	0	0	0
	現金	71,736,628	24,226,024	95,962,652
動物愛護基金	有価証券	0	0	0
	現金	0	30,952,985	30,952,985
合計	有価証券	1,960,000,000	50,000,000	2,010,000,000
	現金	11,020,156,990	△ 249,337,720	10,770,819,270

※ 基金の額は令和7年3月末現在高

第3 財政構造の弾力性等

主要財務比率の年度別推移は次のとおりである。

【単位：%（指数を除く）】

区 分	6年度	5年度	4年度	説 明
財政力指数 (類似団体)	0.32	0.31 (0.37)	0.31 (0.38)	財政力の強弱を示す指数で、「1」に近いほど財政力が強い。
実質収支比率 (類似団体)	1.0	2.6 (6.40)	2.6 (7.00)	決算剰余金又は欠損の状況を標準財政規模との比較で表したもので、3～5%程度が望ましい。
経常収支比率 (類似団体)	98.8	97.7 (93.00)	94.6 (92.30)	財政構造の弾力性を測る指標で、数値が低いほど政策を実施するための財源が確保できていることを示している。
実質公債費比率 (類似団体)	8.0	8.4 (9.00)	9.0 (8.90)	借入金（地方債）の返済額及びこれに準じる額の大きさを表す指標で、資金繰りの程度を示すもの。

※類似団体とは、全国の市町村を対象に、国税調査をもとにした人口と産業構造の二つの要素を基準に分類し、同じ分類となった全国の市町村を指す。

$$\text{財 政 力 指 数} \cdots \frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}} \quad (\text{単年度財政力指数}) \text{ の 3 年 度 を 含 む 過 去 3 ヶ 年 平 均}$$

$$\text{実 質 収 支 比 率} \cdots \frac{\text{実質収支額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$$

$$\text{経 常 収 支 比 率} \cdots \frac{\text{経常経費充当一般財源}}{(\text{経常一般財源等} + \text{臨時財政対策債})} \times 100$$

$$\text{実 質 公 債 費 比 率} \cdots \frac{(\text{元利償還金} + \text{準元利償還金}) - (\text{元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源} + \text{算入公債費の額及び算入準公債費の額})}{\text{標準財政規模} - \text{算入公債費の額及び算入準公債費の額}} \times 100$$

むすび

令和6年度の一般会計及び特別会計を合わせた決算額は、歳入総額265億3,100万円、歳出総額261億2,400万円である。歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源8,700万円を差し引いた実質収支額は3億2,000万円となり、単年度収支は2億,1500万円の赤字となった。

数値が高いほど財源に余裕があるとされる財政力指数は0.32で、前年度と比較して0.01ポイント高くなっている。また、財政構造の弾力化を示す経常収支比率は98.8%で、前年度と比較して1.1ポイント悪化しており、依然として高い水準で、財政の硬直化が進んでいる。

一方、公債費に係る財政負担の程度を示す実質公債費比率は8.0%で、令和5年度の8.4%から0.4ポイント改善している。

このような財政状況のもと、令和6年度は、NHK連続テレビ小説『あんぱん』に関連した施設整備が進められ、やなせたかし記念館の改修工事等が実施された。また、休館・改修中であった奥物部ふるさと物産館本館の改修工事が完了し、令和7年4月にはリニューアルオープンを果たしている。

今後の行財政運営にあたっては、人口減少や少子高齢化が進み、財政状況は益々厳しくなることが見込まれるため、中長期的な財政計画に基づき、歳入に見合った歳出構造への転換を更に進め、より効率的な財政運営に努める必要がある。

最後に、市民が安全で安心な生活ができるように更なる香美市の発展を期待してむすびとする。